あじさい新聞

第73号
発行所
ｼﾙﾊﾞｰｽﾃｲあじさい
編集　新聞部
神戸市北区緑町
8丁目12-1
TEL078-583-2233

園芸クラブ

あじさい園芸クラブ担当の門田です！！
今年は就任2年目として利用者様と一緒に頑張っていこうと思っています(*^^)v園芸クラブでは、野菜（ミニトマト、さつまいもなど）や花（ひまわり、チューリップなど）の栽培を利用者様と一緒に行っています。また、正月用寄せ植え、押し花のはがきなど栽培だけでなく、四季折々にあった作業を職員も一緒になって行っています。
昨年は、利用者様が自分でさつまいものつる植えを6月に行い、10月に収穫して行事イベントの文化祭週間での公開レクリエーションでスィートポテトを作り、おいしくいただいていました。漬け物や、しそジュース作りなどでは、普段体操やリハビリに非積極的な方が率先して作業をしてくれるなど、入所生活では見られない意外な一面がみられることも多くあり、僕自身、驚くことや新たな一面を発見することができ、月1回の園芸クラブが楽しみになっています。今後の活動も発信していきますのでお楽しみください～

大根の塩漬け

①大根の皮をむき、2～3㎝程度に切る。葉も同じ大きさに。
②切った食材を袋に入れ塩と柚子を加えてもむ。

赤カブの酢漬け

①表面の赤い部分をあまり削りすぎない程度に皮をむく。
②2～3㎝程度に切る。
③切った食材を瓶に入れ、刻んだ柚子を加える。

これなら出来そう

漬物づくり
～大根の塩漬けと赤カブの酢漬け～

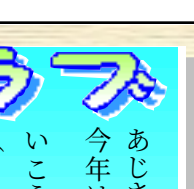
完成！！

節分会

こんにちは、小山です！
今回は2月3日に行われ、大変盛り上がった節分会の模様をお届けしたいと思います。例年の節分会は、各階でそれぞれ行われてるのですが、今年はな・なんと！！各階のコラボレーション！
2Fではダンボールで造ったとても可愛らしい鬼を的に玉入れゲーム。3Fでは小國主任とおまけの僕で節分にまつわるエトセトラをお話させて頂き、またもや僕らが鬼に扮し殺気立った（？）利用者様に玉をめいっぱい投げてもらい、「鬼は外～！」と大変盛り上がりました。そして、2Fから最強助っ人、西川主任の娘さんが駆けつけてくれてノリノリのダンスで3Fをグッと沸かせてくれました！利用者様もその可愛らしさにメロメロノックアウト！　そして3Fからは赤鬼と青鬼に扮した我々が2Fを脅かしにやってきた！…ところを血気お盛んな利用者様による激しい返り討ちに（笑）
それはもうメジャーリーガーばりの剛速球で何発も何発も…アイタタタ…。でも、皆さんとても生き生きと玉を投げられて、本当に楽しそうでした。施設生活の内では、変化や刺激といったものをなかなか感じにくく、今回の行事が少しでも気分転換になったのなら良かったなぁと思います。これから行われる行事も、そうである様頑張ります！
さあ今年も皆さんにとって、良い年でありますように！
鬼は外～！
福は内～！
行事委員長
小山

湯田温泉
～権現山の白狐伝説～

昔々、湯田の権現山の麓の寺にある小さな池に毎晩、傷ついた白狐がやってきて、足をつけていた。この様子を見ていた寺の和尚さんが、不思議に思い、その池の水をすくってみると温かく、池を深く掘ってみると、湯がこんこんと湧き、薬師如来の金像があらわれた。
この仏像は拝んで湯あみをすると難病も治る「白狐の湯」として評判となり、温泉は栄えるようになったそうです。



湯田温泉ぶらり旅！
～白狐との出会い～

先日、十数年ぶりに山口へ帰郷しました。その晩泊まる宿へ向かう僕たちを出迎えてくれたのが…湯田温泉のシンボル、白狐の「ゆう太」なんと高さ８ｍ、重さ３ｔもある巨大モニュメントで、あまりの大きさにビックリでした!!
その夜は、美味しい食事と温泉に浸かって満足、満足。
次の朝、温泉街の散策に出掛けると足湯を発見（喜）。疲れたので一休みしようと思ったら…「あれっ!?湯がない」

実は朝に掃除して、また湯を入れ直すそうです。プチ情報ですが、公園の中や駅横、道端など６か所も足湯があるんです（驚）。ここで白狐の親子のモニュメントとも遭遇。地図を見ると、色々な所にあるそうで探していると、「温泉舎（ゆのや）」という建物を発見！ここでは源泉をくみ上げる様子や飲泉を楽しめます。
温泉の味見・味見…不味っ…いやいや僕の口には合わなかっただけですね（汗）。何はともあれ、久々に山口に帰って昔を思い出し、楽しい旅行になったとさ。めでたしめでたし。
2階 介護士 山本

石巻市立門脇小学校の皆さまからお礼の手紙が届きました。

東日本大震災から2年が過ぎようとしています。
石巻市から神戸に避難、当施設で一緒に働く事になった、森田（元）デイ職員の縁で石巻小学校にわずかながら援助をしてまいりました。先日、新調された鼓笛隊のユニフォームを着た子供たちの写真が届きました。
（森田さんは石巻で介護の仕事がんばっているようです。）
私達にできる些細なことでも息の長い支援をしていきたいと新たに誓います。
家族会事務局　内田

介護風景

『おひなさま今年はでてないな。』インフルエンザなどの感染対策でバタバタとしていた職員・・『あ！』季節の風物詩を見過ごすゆとりのなさを痛感・　お風呂の行き帰りにほっと一息。お雛様と対話する利用者さまの楽しみを早く出さなくては・・お嫁にもいけなくなるう。
介護士　Ｔ

編集後記

瀬戸内名物、いかなごの知らせとともに春の訪れを感じます。実家の母が早朝から台所に立ちっぱなしで煮ている姿を思い出します。遠方の家族や心待ちにしている友人のため、元気ですか？人を思いやる気持ちと共に届けます。編集長内田

3月の行事予定　カラオケの日3/6(水)　ﾌﾗﾜｰｱﾚﾝｼﾞ3/12（火）　音楽セラピー3/15(金)　映画の日3/25（月）　お

てがきイラスト　きいちゃん